

◆三鷹市内の新型コロナウイルス感染者情報

東京都公表市内の新規感染者 3/16 64人、3/15 88人
(入院中145人、宿泊療養31人、自宅療養837人)
市内の新規感染者はピークよりかなり減りましたが、依然、注意が必要です。どうかお気をつけください。

◆第1回定例会において、予算審査特別委員会が開催されました

1. 吉村昭書斎(仮称)の整備事業について

井の頭第2駐輪場跡地に建設予定の整備事業については、話し合いができる公民館的な施設が欲しいという近隣住民のお声もありますので、地元住民の意見も取り入れながら、ご理解とご支援が得られる施設となるように申し入れました。

また、施設運営コストについても質問をしました。恒常的に赤字施設とならないように今後ともしっかりチェックしていきます。

2. コミュニティバスの社会実験について

令和4年秋から始まる井の頭地区のスローモビリティ、大沢地区のデマンドバス事業について、沿線住民、近隣住民の意見を十分取り入れながら取り組むよう申し入れました。社会実験の実施期間は1年間です。この間、時間を無駄に使うことなく将来の公共交通網の充実に役立つ臨機応変な実験となることを望みます。市側には、適宜タイムリーな情報提供をお願いしたいと思います。

3. 子どもの貧困と増加するDV・児童虐待について

貝ノ瀬教育長より、子どもの貧困は重要課題と認識しているとのことご答弁がありました。子どもの貧困の対応については、実態を捉え、適切かつ多様な対応をすることが重要です。また、増加するDV・児童虐待の相談に対しては、相談体制を強化するように申し入れました。



おばた和仁事務所

PROFILE

- 三鷹市議会議員1期目
「Machi まちづくりの専門家」も目指しています！
三鷹まち活塾(3期生)修了、東大まちづくり大学院修士課程に在籍
- 三鷹生まれ三鷹育ち、三鷹一中(バスケ部)、都立国立高校(バスケ部)、横浜国大経済学部(ダンス部)、元東京海上日動火災社員、元ジャスダック上場企業執行役員、元PTA副会長
- まちづくり環境委員会委員、三鷹駅前再開発・市庁舎検討特別委員会副委員長、消防委員会委員、三鷹国際交流協会評議員など
- 趣味 水泳(毎日1Km)、ドラム演奏、社交ダンス

おばた和仁と三鷹を育てる会

明日の三鷹を育てるために、市議会議員おばた和仁の「**市民参加のまちづくり活動**」を応援して下さる方を募集しています。

おばた和仁は、「Machi まちづくりの専門家」も目指しています。三鷹市在住の方を中心に、どなたでもご入会いただけます。
入会金は年間 500 円です。

※記入後、ご連絡を小幡までお願いします。FAX0422-26-8635

<申込記入欄>

氏名	
住所	
電話番号	
メール	

朝の街宣活動(7:00~8:30)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
吉祥寺駅	※	武蔵境駅	※	三鷹駅南口

※火曜日、木曜日は、三鷹駅北口・井の頭公園駅・三鷹台駅・仙川駅・つつじヶ丘駅で実施しています。

個別相談会を事務所で毎週実施しています。

コロナ禍により、定期的にも実施していた市政報告会は現在中止していますが、個別面談方式の相談会は、以下の日時で原則、毎週実施しています。当方は、女性スタッフと2名でお待ちしていますので、事前予約（電話またはメールで）の上、安心してお越しください。

毎週月曜日・火曜日・木曜日（最大1時間を目安に実施中）

午前10時～午後14時（事前予約をお願いします。）

場所 おばた和仁事務所 三鷹市上連雀6-4-1ウェーブビル1階

携帯電話 080-3046-0741、Mail smalflag@gmail.com

おばた和仁市議1期目の実績

初当選後、約3年が経過しました。

この間、私が市議会で質問した、以下の指摘や要望が実現しました！

■川上郷自然の村台風損害の共済金認定誤りを指摘。
市が受け取れる共済金が増額しました
(6,800万円アップすることになりました)

■利用頻度の低い市営赤字駐輪場の見直し
(採算性が悪い1カ所を閉鎖することになりました)

■助成事業の見直し
(TSマーク付帯保険助成事業が廃止となりました)

■コミバスの社会実験開始(公共交通網の充実)

■地域こどもクラブ事業のサービス拡大(子育て安心)

■小中学生にひとり一台端末の早期配備

■三鷹のふるさと納税に返礼品制度開始